

(別紙4(2))  
**目標達成計画**

事業所名 : グループホーム 谷崎  
 作成日 : 平成26年4月28日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	入居者様への声掛けについて <ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉遣い</li> <li>・声のトーンの大きさ</li> <li>・やわりやすい表現</li> </ul>	他者が聞いても心地よく安らぎを与えよう なやりとりができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員各自、自己評価シートにて振り返る</li> <li>・管理者からの評価・指導</li> <li>・職員間でお互い注意し合える関係作りの為、食事会・お茶会などの実施</li> </ul>	6ヶ月
2	40	食事について <ul style="list-style-type: none"> <li>・塩分控えめの徹底</li> <li>・便秘解消の為の対策</li> <li>・体重増加を防ぐ</li> </ul>	入居者様には毎回の食事・おやつを楽しみにしていただきながら、内容の充実を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・栄養士・管理者により塩分・味付けの工夫などの指導助言する</li> <li>・入居者様の好み、希望に寄り添いつつ、野菜中心・カロリー制限のメニューの徹底</li> <li>・機能訓練などの工夫をして、なるべく体を動かされる様支援をする</li> </ul>	6ヶ月
3	35	非常時に備えての対策 <ul style="list-style-type: none"> <li>・備蓄物</li> <li>・電気コンセントなどのチェック</li> <li>・外灯の設置</li> </ul>	非常時にも落ち着いて行動ができる様、日頃より備え、訓練を充実に行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・非常時に役に立つもの、必要な物をリストアップして所定の位置に準備する</li> <li>・夜勤者が出勤してすぐADE・コンセント等をチェックを行う。チェックリスト作成</li> <li>・年3回の消防訓練に重ねて、2ヶ月に一度AED・蘇生法の勉強会を行なう</li> <li>・推進会にて外灯の検討をお願いしたが、まだ実現できていないので今年は設置したい。</li> </ul>	12ヵ月
4	2	第三小学校との交流	子どもたちと気軽にあいさつをし合えたり、ふれあいができるような関係作りをする。	教育長へ相談した後、小学校へ出かけた。	6ヶ月
5	33	看取り・終末期のかかわり	職員全体で方針を共有し、支援できるようになる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参考となり資料を集め、谷崎独自のマニュアルを作成する</li> <li>・職員の勉強会を実施する</li> <li>・11月の家族会で、御家族にも説明できるようにする。</li> </ul>	6ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。